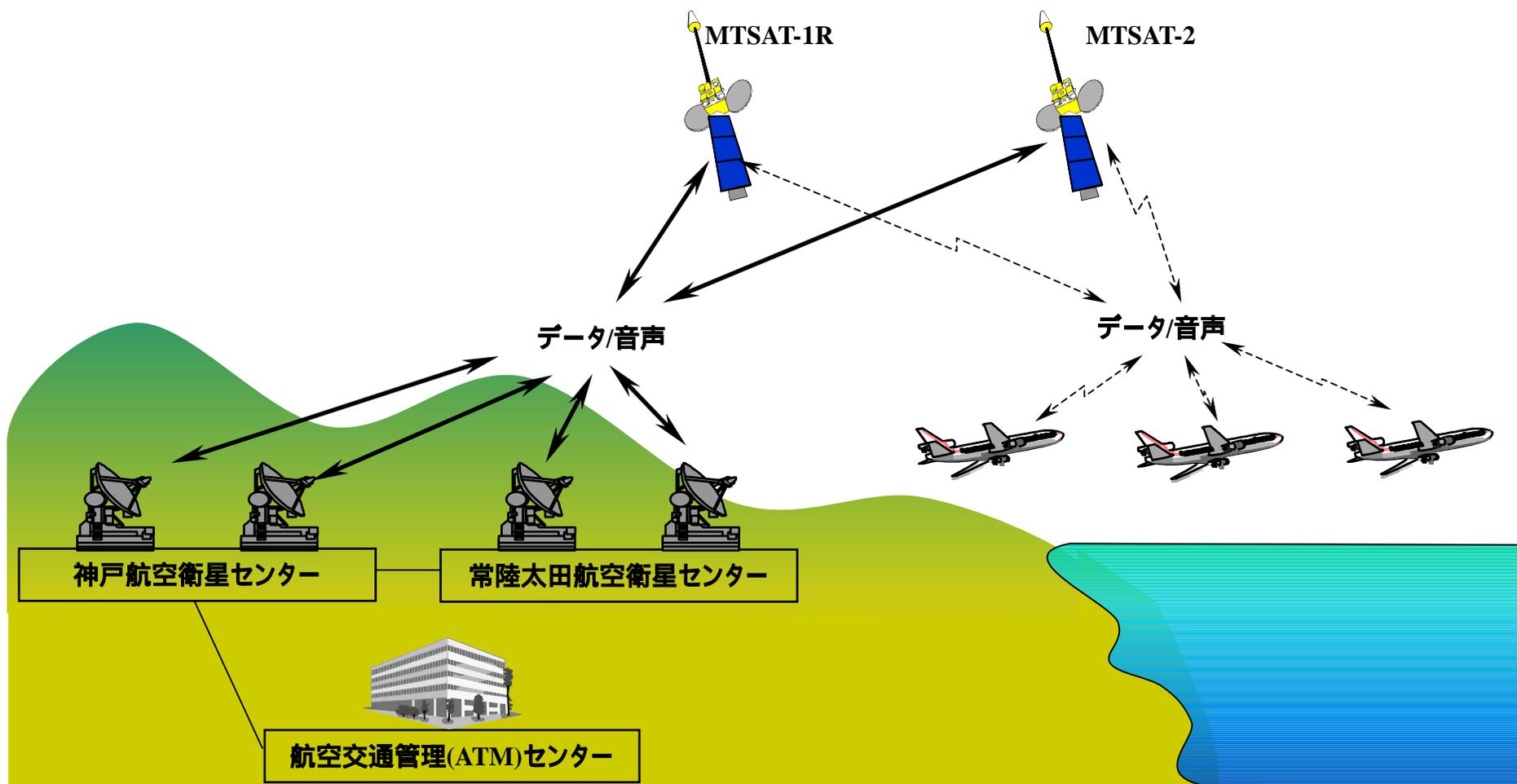


## 4. 通信

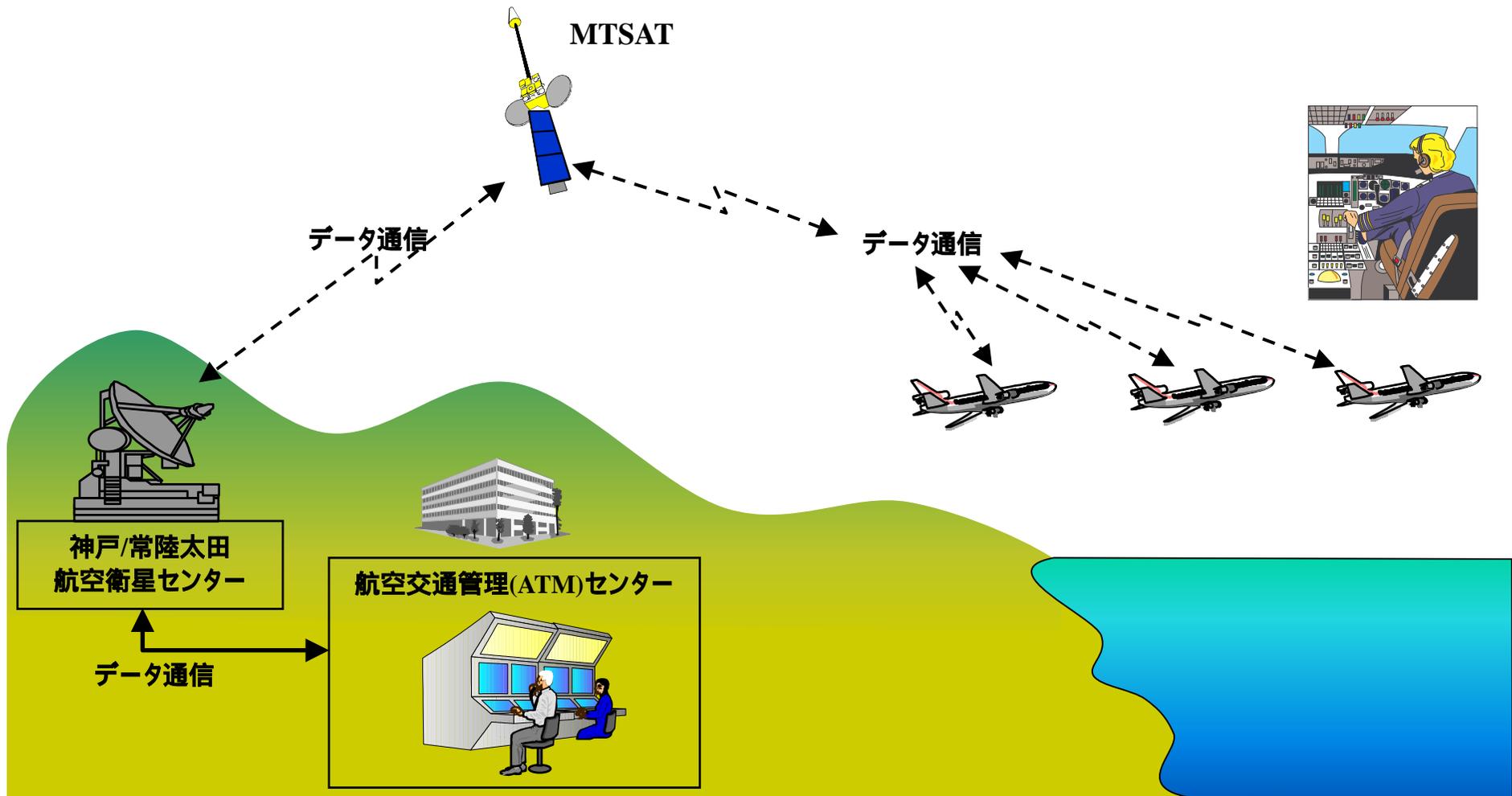
### (1) M S S (Aeronautical Mobile Satellite Service:航空衛星移動業務)

衛星を利用して航空機と管制機関等が音声及びデータリンクにより通信を行う機能。  
洋上における航空機との間で安定的・高品質な通信が可能。



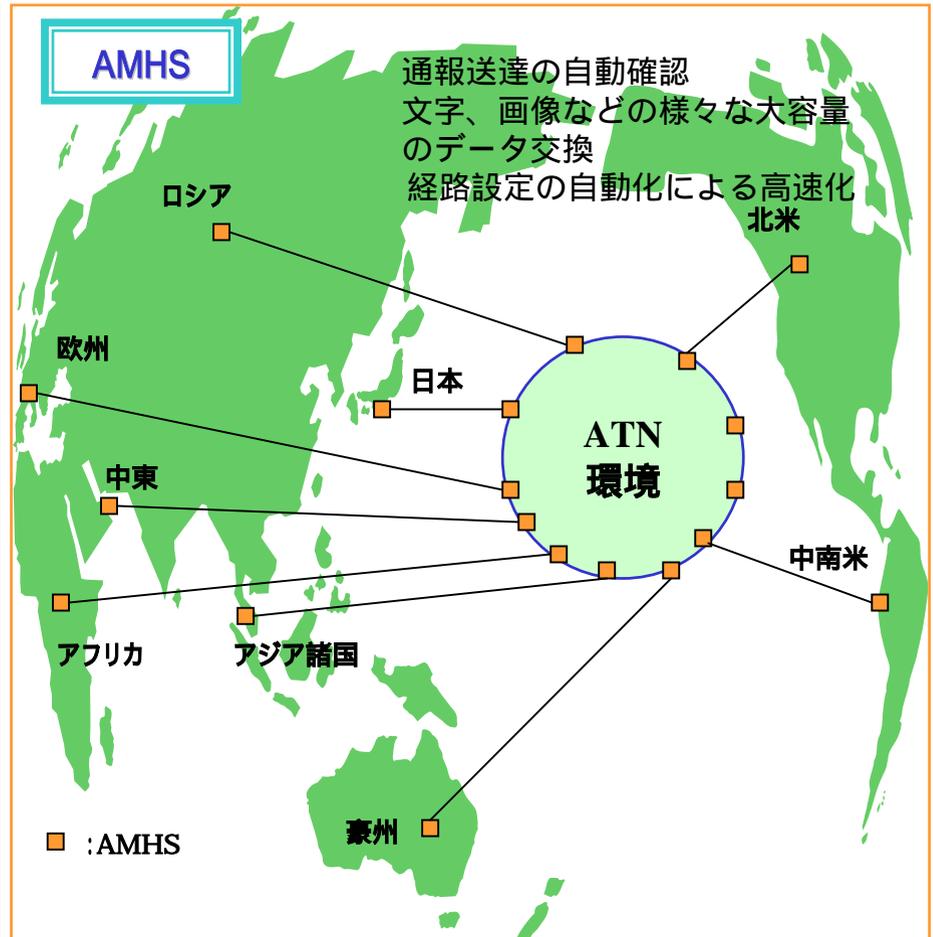
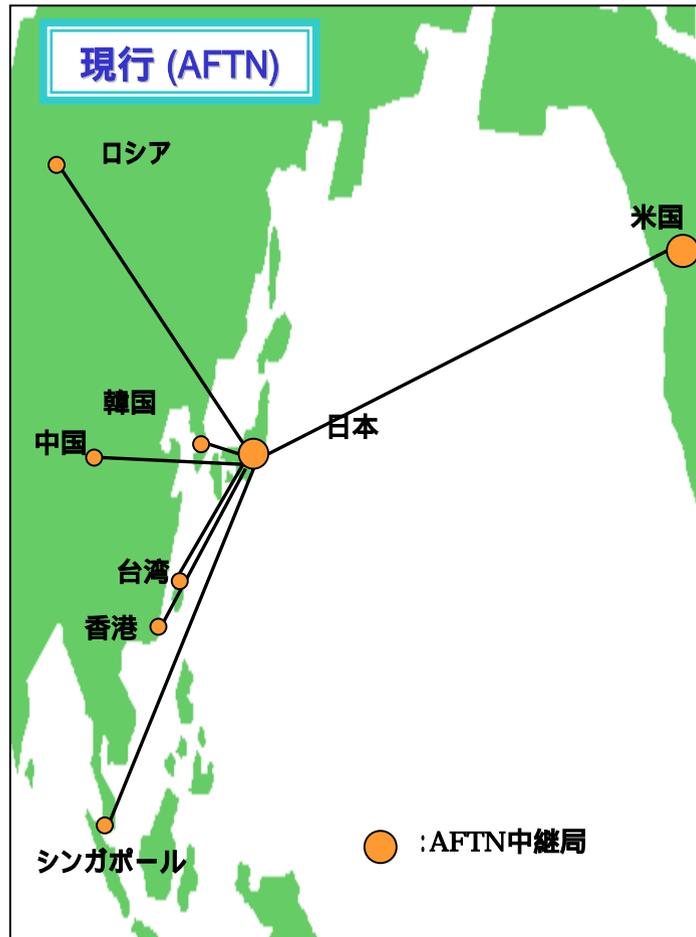
(2) CPDLC (Controller Pilot Data Link Communication: 管制官パイロット間データ通信)

データリンクを利用して管制官とパイロットとの間で直接データ通信を行う機能。  
HF による音声通信よりも正確・確実な情報伝達が可能。



### (3) ATN (Aeronautical Telecommunication Network)

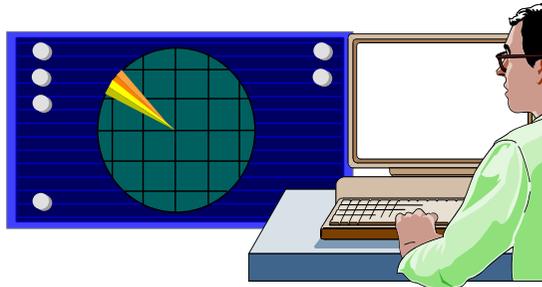
全地球的規模で空対地・地対地でのデータ交換を可能とするICAOの計画。  
AMHS (ATS Message Handling System) は、ATN計画の一環として、現行のAFTN (Aeronautical Fixed Telecommunication Network) に代わり、地対地において国際航空に必要な情報交換を行う通信システム。



(4) AIDC (ATS Inter-facility Data Communication:管制機関間データ通信)

外国の管制機関との間で航空機の管制移管情報を自動的に交換。  
管制官のワークロードの軽減、ヒューマンエラーの防止。

## 東京管制部



## オークランド管制部



データリンクによる自動交換



従来は電話による交換

